

## 雨水ゲートの操作自動化について

雨水ゲートの開閉操作を現在はタブレット端末により遠隔操作していますが、用水路の水位により自動で開放する機能を追加します。

### 1 内 容

岡山市では、ゲリラ豪雨などによる内水氾濫を防ぐため、降雨時に雨水ゲートを操作して、雨水を用水路から雨水管に取り込み河川などへ強制的に排出しています。今回、用水路の水位が設定した水位に達すると、自動で雨水ゲートを開放させる機能を新たに追加します。

対象箇所 下水道河川局管理の雨水ゲート39箇所のうち26箇所

作業期間 令和7年11月～令和8年3月(令和8年度から運用)

### 2 取組および効果

① これまで

(令和元年度まで)



地元操作員や市の職員により現地などで操作

地元操作員や職員が現地などに行く必要があり、速やかな開閉操作が課題

② 遠隔化

(令和2年度から)



持ち運び可能なタブレット端末で遠隔操作

職員が自宅や庁内から雨水ゲートの操作ができ、開閉操作が迅速化

③ 自動化

(令和8年度から)

用水路の水位により自動的に開放

更なる地元操作員や職員の負担軽減と開閉操作の迅速化

#### 【問い合わせ先】

岡山市 下水道保全課 岡田・森・采女 直通086-803-1491 内線4934・4935